

令和3年度第4回 秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画推進委員会 議事録

日 時：令和4年2月3日（木） 午後2時～2時40分
場 所：秋田市役所本庁舎5階 正庁
委員の定数：13人
出席委員：10人

1 開会

2 議事

(1) 第3次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画について

資料1、資料2をもとに、事務局から説明を行った。

委員 長	議事の(1)「第3次秋田市エイジフレンドリーシティ行動計画(原案)について」に関して、ご意見やご質問等はないか。
委員 長	確認だが、資料1の行動計画はこれまで委員の皆様と検討してきた内容で、資料2は今回初めてのものであり、性質、性格の違い等の説明が欲しい。
事務局	資料2は、本市の取組事業の進捗管理をするため、基本目標ごとに事業を取りまとめた推進計画である。当課が、事業内容と事業ごとの指標、8年度までの計画期間の目標値を設定している。もう少し修正した上で完成版とする。
委員 長	ありがとうございました。
委員	資料2の1ページに(1)基幹指標として4つ、(2)意識指標として8つあり、令和2年度の調査結果と7年度の目標がある。この目標に向かってと捉えると、大変結構なことかなと思う。その中で、基幹指標4「意欲的に社会と関わり、様々な活動に参加している高齢者の割合」は令和2年度23.9%、7年度が33.0%目標。基幹指標4は、意識指標6が連動すると思われ、意識指標6の令和2年度調査では61.8%。この辺の調査は違う要素がだいぶ影響すると思うが、連動する意識指標の中でも、ギャップというか違いすぎているように感じられるが、どういうことか。
事務局	委員がおっしゃられるとおり、この意識指標と基幹指標に、だいぶ隔たりがあると感じている。基幹指標4はコロナの影響があり、前回平成27年度調査時は32.7%、昨年度意識調査時に活動に参加できない方たちがいて、そこがかなり下がってしまい、一番影響を受けた項目である。この数値をコロナ前に持っていこうと目標を33.3%にした。それぞれの項目について、意識としてはこういうことだが、実際に活動に参加したのはこの程度だったということかと思う。また、意識指標6は、ボランティア活動に参加している人の中でやりがい

	感	じている人、ということになるので、少し差があることになる。
委 員	長	活動に参加している人の中でということか。
事 務	局	そうです。
委 員	長	基幹指標などの指標というのは、今の説明で理解できるのかと思います。
委 員	長	他になければ、議事(1)を終了する。

(2) 令和4年度 of 取組方針について

資料3をもとに、事務局から説明を行った。

委 員	長	議事の(2)「令和4年度 of 取組方針について」に関して、ご意見やご質問等はないか。
委 員	長	1(1) of 冊子のデザイン、厚みはどのくらいになるのか。分厚いとなかなか手にとっていただけないかと思うので、今の時点での考えを伺いたい。
事 務	局	資料1 of 行動計画を、親しみやすいデザインで少ない部数を作成し、ウェブ上で主にご覧いただく。概要版は6ページ三折りタイプで部数を多く作成し、基本理念や9ページ of エイジフレンドリーシティのすがた辺りについて分かりやすいデザインとする。概要版は様々なところで配布、周知啓発に活用する。
委 員	長	パネル展はどちらで予定しているのか。
事 務	局	今年度は市役所 of 1階市民ホールをスタートに、すべての市民サービスセンター、市役所を除く6カ所と、全市立図書館、遊学舎で開催した。そういう市民の目に触れる所に、来年度もエイジフレンドリーが分かるパネルを巡回展示したい。新型コロナもあり付随イベントは難しく、パネルでご覧いただく。
委 員	長	ありがとうございました。今思いついたのですが、概要版は広く配布しているかと思うが、学校への配布は今まで行われたのか。
事 務	局	学校は配布していないのではないかと思う。小学校4年生 of 副読本にエイジフレンドリーシティ of 記事が載っており、来年度は副読本配布時に何かクリアファイルなどを配りたいと考えている。
委 員	長	是非若い人たちに浸透していった方がいいと思う。やっていただいているのであれば、進めていただければと思う。
委 員	長	他になければ、議事(2)を終了する。

(3) エイジフレンドリーパートナー表彰について

資料4をもとに、事務局から説明を行った。

- | | |
|-------|--|
| 委 員 長 | 議事の(3)「エイジフレンドリーパートナー表彰について」に関して、ご意見やご質問等はないか。 |
| 事 務 局 | 表彰について、本日欠席の委員から一つご意見をいただいております、ご紹介させていただく。「令和4年度の表彰については、対象期間をこれまでの期間、制度が始まってから令和4年度10月までとしてはどうか。これまでの表彰については令和3年度と4年度で終わるといような、けじめをつける意味でそこで区切って、令和5年度に向かう形がいいのではないか」というご意見をいただいている。 |
| 委 員 長 | ありがとうございます。委員の皆様から他に何かあるか。さきほど事務局が紹介した委員の意見についてのご意見でもよろしいです。 |
| 委 員 長 | さきほどの委員の意見を取り入れることに対してご意見はないか。異論はないか。 |
| | (委員意見なし) |
| 委 員 長 | 事務局に確認するが、開始してからこれまでの全体の期間を対象として区切りとすることは、事務局としてはどう考えているか。 |
| 事 務 局 | このたび表彰して新聞にも載り、他のパートナー事業者の方も「あっ、そうだったのかな」とお気づきになられた方もいるのかと考えるところもある。そういった周知の意味も込めて、今年度表彰された取組については除かせていただくが、さきほど紹介した委員の意見のこれまでのものも4年の10月まで、4年度をこれまでの取組の対象最終年として区切りをつけることは良いと思う。 |
| 委 員 長 | ありがとうございます。私も同意見と思って聞いた。特に異論がなければ取り入れていただければどうか。 |
| 委 員 | 令和3年6月から令和4年10月までの取組という最初の案になれば、既に表彰を受けているところも、もう一回応募してもいいような感じもしないでもない。また、この1年、1年半の間どういう取組をしてきたかというところで、どちらがいいかは判断がつかないところだが、再び応募されることからすると、エイジフレンドリー参加時からよろしいかと思う。難しいが、どこで区切って、何を評価するかがもう少し明確であれば良いとも思う。 |
| 委 員 長 | ありがとうございます。また新たに気づかれたところもあり、今のご意見について、他の委員から何かないか。 |
| 委 員 | パートナー表彰については、今年度初めて実施して、今年度と同様 |

の方法を来年度採用したい方向を事務局では現在考えている。さらにその翌年度からは新たな制度を考えており、さきほど紹介した委員のご意見にある、3、4年度で一度リセットする意見がよろしいと思う。また、先ほど話があった、一度今年度表彰をされたパートナーとの棲み分けについて、個人的には、3年度受賞者以外が応募してくださり、4年度表彰されるのが望ましいという気がするが、そこの詳細については、事務局に任せていただければと思う。

事務局 そうしますと、概ね今年度と同じ方式で実施し、これまでの取組については、3年度、4年度で区切りをつける方針をとりたいと思う。今年度表彰事業者の、今回対象となる取組は、表彰対象にしないという条件をつけさせていただいた上で、新たに応募をかける整理をしたいと考える。

委員長 では、そのような方向で進めることでよろしいか。基本的には、4年度も今年度と同様な方式を進めていただければと思う。

委員長 他になければ、議事(3)を終了する。

(4) その他

委員長 「その他」について、委員の皆様から何かないか。

委員長 ないようなので、事務局から「その他」として何かないか。

事務局 行動計画案については、本日案を成案として手続きさせていただきたい。推進計画は当方で修正を重ね、進めさせていただくので、よろしくをお願いします。

事務局から以下の事務連絡を行った。

- ・ 次回の推進委員会の開催時期について
- ・ 「生涯活躍のまち22号」について

3 閉会